



2019 年 3 月期決算について

株式会社ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長 高橋 宏輔)は、本日 5 月 29 日、2019 年 3 月期の決算を取りまとめました。詳細につきましては別紙「2019 年 3 月期決算短信」をご参照ください。

1. 2019 年 3 月期の業績

(1) 概況

当事業年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、個人消費の持ち直しや企業の設備投資の増加等により、緩やかな回復となりました。今後も緩やかな回復が続くことが期待されますが、海外経済の動向と政策に関する不確実性、金融資本市場の変動の影響により、我が国の景気が下押しされるリスクについて留意する必要があります。

当社を取り巻く環境は、原油価格の上昇や LCC を含む他社との競争の激化、度重なる台風の影響等により、一層厳しい環境となりました。

このような環境において当社は、「2017~2020 年度 中期経営戦略」で掲げた目標を達成するため、安全運航を堅持しつつ、持続的な収益力の確保と更なる成長に繋がる取り組みを続けています。その一環として、一層の営業力強化を目的に、営業体制を変更しました。また、長崎・大分・熊本・福岡・鹿児島と台北(桃園)間の国際線チャーター便の運航を実施し、国際線運航の経験を積んでおります。

運航面においては、就航率は主に台風による欠航が相次いだことの影響で 98.6%(前年同期 98.8%)、定時出発率は羽田・那覇両空港の空港混雑の影響等を受け、87.2%(前年同期 87.8%)となりました。

営業・サービス面においては、航空券の早期販売化や航空券予約サイトのリニューアル、予約便の運航状況や予約情報を受け取れるメール送信サービスの拡充によりお客様の利便性の向上に取り組みました。また、10 月 28 日(2018 年冬ダイヤ)から名古屋(中部)ー鹿児島線を開設、名古屋(中部)ー沖縄(那覇)線を増便し、ネットワークの拡充を図りました。

(2) 業績状況

当事業年度の業績は、営業収入が 41,973 百万円(前事業年度比 6.6%増)となりました。事業費は、34,470 百万円(同 9.3%増)、販売費及び一般管理費は 4,317 百万円(同 6.5%増)となり、この結果、営業利益は 3,185 百万円(同 16.2%減)となりました。

営業外収益 69 百万円及び営業外費用 94 百万円を加減した経常利益 3,160 百万円(前事業年度比 12.8%減)は、前事業年度に比べ 464 百万円減少しました。税引前当期純利益は 3,160 百万円(同 12.8%減)、当期純利益は 2,118 百万円(同 14.9%減)となり、12 期連続黒字となりました。

【営業業績】	2019年3月期	2018年3月期	増減	前年同期増減比
営業収入 (百万円)	41,973	39,369	2,604	6.6
営業費用 (百万円)	38,788	35,563	3,224	9.0
営業利益 (百万円)	3,185	3,805	△620	△16.2
営業利益率 (%)	7.5	9.6	△2.1	-
経常利益 (百万円)	3,160	3,625	△464	△12.8
当期純利益 (百万円)	2,118	2,489	△371	△14.9

(3) 財政状況

【財務状況】	2019年3月期	2018年3月期	増減
総資産 (百万円)	30,471	26,424	4,046
純資産 (百万円)	12,022	9,815	2,206
1株当たり純資産額 (円)	56,558.40	46,176.19	10,382.21
自己資本比率 (%)	39.4	37.1	2.3

(4) 運航実績・輸送実績

運航面においては、就航率は98.6%(前年同期98.8%)、定時出発率は羽田・那覇両空港の空港混雑の影響等を受け、87.2%(同87.8%)となりました。

【運航実績】	2019年3月期	2018年3月期	増減
運航便数 (便)	25,567	24,580	987
欠航便数 (便)	374	294	80
就航率 (%)	98.6	98.8	△0.2
定時出発率 (%)	87.2	87.8	△0.6

輸送実績は、全路線で提供座席数2,710,020席(前年同期比1.2%減)、有償旅客数1,892,178人(同0.1%増)、有償座席利用率70.0%(前年同期68.9%)となり、前事業年度を上回るお客様にご利用いただくことができました。

【輸送実績】 *コードシェア販売分を除く	2019年3月期	2018年3月期	増減
有償旅客数 (人)	1,892,178	1,889,711	2,467
提供座席キロ (千席・キロ)	2,844,519	2,872,543	△28,024
有償旅客キロ (千人・キロ)	1,990,047	1,978,671	11,376
有償座席利用率 (%)	70.0	68.9	1.1

2. 配当について

配当につきましては、1株当たり普通配当 500 円の継続と特別配当 150 円を予定しております。

3. 2020 年 3 月期の見通し

今後の当社を取り巻く環境は、海外経済の先行き等により我が国の景気が下押しされるリスクや資源価格動向の影響が懸念されます。また、大手航空会社の更なる攻勢やLCC各社の急速な事業拡大等により、他社との競争環境が今以上に激化することが予想されます。

このような状況下、2020 年 3 月期は以下の業績を見込んでおります。

2020 年 3 月期業績見通し	予想	2019 年 3 月期	増減
営業収入 (百万円)	44,000	41,973	2,027
営業利益 (百万円)	1,700	3,185	△1,485
営業利益率 (%)	3.9	7.5	△3.6
経常利益 (百万円)	1,600	3,160	△1,560
当期純利益 (百万円)	1,100	2,118	△1,018

以上

<参考資料>

(数値は全て%)

路線別輸送実績 *コードシェア販売分を除く		有償座席利用率 (前事業年度値)	提供座席数 前事業年度増減比	有償旅客数 前事業年度増減比
東京	－ 宮 崎	64.6(66.8)	0.8	△2.5
	－ 熊 本	75.8(75.1)	0.5	1.3
	－ 長 崎	75.6(75.6)	0.6	0.7
	－ 鹿児島	68.0(64.6)	0.4	5.6
	－ 大 分	62.6(61.5)	0.3	2.1
	小 計	69.3(68.9)	0.5	1.1
沖縄	－ 宮 崎	80.1(71.9)	△15.6	△6.1
	－ 鹿児島	83.4(75.2)	△16.9	△7.8
	－ 神 戸	76.9(68.4)	△17.4	△7.2
	－ 名古屋	60.8(55.5)	1.6	11.4
	－ 石 垣	68.7(74.4)	△28.4	△33.8
	小 計	75.3(68.9)	△17.4	△11.0
名古屋	－ 鹿児島	68.1(-)	-	-
全路線合計		70.0(68.9)	△1.2	0.1